



文部省認定

漢字検定3級 早わかり

[第3版]

MEMOランドム 編



SANSHUSHA



漢字検定3級早わかり [第3版]

2000年8月15日 第1版発行

編 者 MEMOランダム

発行者 前田完治

発行所 株式会社 三修社

〒110-0004 東京都台東区下谷1-5-34

営業 03-3842-1711

編集 03-3842-1631

FAX 03-3845-3965

<http://www.sanshusha.co.jp/>

振替 00190-9-72758

編集担当 藤田真一

印刷所 新興印刷製本株式会社

© 2000 Printed in Japan

ISBN4-384-01139-3 C1081

Ⓐ (日本製本センター発行出版)

本書の全部または一部を無断で複写複製(コピー)することは著作権法上で禁じられています。本書からの複写を希望される場合は 日本製本センター (03-3401-2382) にご連絡ください。

カバーイラスト 平野薫



文部省認定

漢字検定3級 早わかり

江苏工业学院图书馆
藏书章

SANSHUSHA

はじめに

入試とは異なつて、漢字検定試験にはいくつかの特徴が見受けられます。まず、出題範囲が限定されていること、出題形式が年々あまり変わらないこと、合格基準が約7割（3級）とされていることなどです。これらの特徴をよく把握し、対策をしっかりとてて勉強すれば、短時間でも7割の合格ラインを越えることは決して難しいことはありません。

本書は「漢字検定に合格すること」「出題の7割を確実に得点すること」を目的につくられています。過去の出題傾向を徹底的に分析し、狙われる問題や過去に何度も出題されている問題などを洗いだしました。ですから同一の漢字が読みにも書き取りにも複数回掲載されていますが、それはよく狙われる漢字であると認識し、繰り返し学習して、減点を防いでください。1回だけ書いたり、読んだりしただけでは、漢字の知識は身につけません。繰り返し書くこと、読むことを心掛けてください。この「繰り返し学習」が7割以上の得点を確実にすることにつながります。

どんなに勉強しても、いざ受験に臨むとドキツとする問題に出会うことがあるものです。全く検討がつかないものは仕方がないとして、わかっている問題を確実に得点するコツは、

- 1 答を書きながら、頭の中で復唱する。

- 2 必ず、2度見直しをする。見直しの際にも、問題をよく読む。

- 3 見直しの際に間違いを発見したら、前の答を欄外に書き留めてもう一度確認する。焦って書き直すと、案外、前の答が合っていたりする。

以上のことを念頭において、学習を始めてみましょう。

本書の特長と活用方法

本書では練習問題のほかに、①出題傾向と対策、②漢字そのものもっている意味や対義語、③解答を覚えるためのコツなどがもりこまれています。

更に、内閣告示や文部省などによって決められている事項のうち、検定に非常に密接に関わっている「筆順指導の手引き」「送り仮名の付け方」「現代仮名遣い」「まちがいやすい部首の画数」をわかりやすく載せています。これらは、通勤通学のあいまをぬって読んでおいてください。必ず、役に立ちます。

本書は全7章で、どこから始めてもよいように構成されています。また、じっくり学習する方以外にも、時間がないので短時間学習をしたい方、弱点カバーしたい方などにも最適です。

特長

▽解答頁はメモ式で詳しく解説

たんに解答を示すだけではなく、なぜそういう答が導き出せるのか、さらにその問題と解答に関連した知識もメモ式で解説していますから、解きながら参考書学習の効果もあげられます。

▽過去問と出題範囲（内容）を

「コンピュータでも徹底分析

「試験問題はどうか作られるのか」――過去問と出題内容をコンピュータで分析し、そのデータも活用して合格対策を確実なものにしています。

▽実際の試験形式に準じて構成

過去の試験問題の形式を分析し、それに準じた構成にしています。設問形式と問題内容も実際の出題形式に準拠していますから試験本番への不安も自然に解消できます。

使い方

△じっくり学習する方▽

① 単元ごとの要点をまずよく見て読んで理解し、実際に書いて練習してください。

② 次に問題にチャレンジし、次ページのメモ式解答解説で漢字に関する知識を増やしてください。解答以外にも関連した読み、書き取りが添えられています。

③ 章の最後のページは必要な知識をまとめています。ここも要チェック!!

④ 漢字得コーナーは常用漢字以外のちよつと難しい漢字を使ったワンランク上の漢字問題です。これが解けたら、教養がさらにアップします。

△時間がないので短時間学習したい方▽

① 各章の要点と最後のページは、必ず眼を通してください。特に図解式の部分は、通勤通学のあいまによく見て理解してください。

② 問題を解いてください。解答解説のポイントやメモを時間の空いた時によく読んでください。とにかく、鉛筆を持ってない時間には、視覚的に頭にたたき

こむことです。

③ この問題はちよつと、むずかしいと感じたら、必ず書いて覚えること!! 手が自然に動くようにならないと覚えたことになりません。

△弱点をカバーしたい方▽

画数、筆順、部首は、ひっかけ問題もあるので、油断すると8割以上得点できません。普段、読み書きに自信がある方でもこの3種類には、あれっ?と思う漢字があります。

① 弱点の各章の要点および解答解説メモで、ひっかけ問題の対策を検討、学習してください。

いずれの場合も余白に漢字を何度も書いて、あれこれ考えなくても自然に手が動くくらいになればしめたものです。

さあ、がんばって、三級漢字検定に合格しましょう!!

目次

はじめに

本書の特長と活用法

級別出題範囲表

第1章 読み、音訓読み

読み

▼要点チェック「出題されやすい三級漢字の読み」

問題にチャレンジ

メモ式解答解説

▼要点チェック「付表と特別な用語例より」

問題にチャレンジ

メモ式解答解説

音訓読み

▼要点チェック「音訓読み1」

問題にチャレンジ

メモ式解答解説

▼要点チェック「音訓読み2」

問題にチャレンジ

メモ式解答解説

▲三級漢字検定の案内▼

コラム ▲読みの出題傾向▼ ▲音訓読みの出題傾向▼

▲音訓に注意する漢字▼ ▲漢字のコーナー▼

第2章 画数、筆順、部首

画数、筆順

▼要点チェック「画数と筆順をチェック1」

問題にチャレンジ

メモ式解答解説

▼要点チェック「画数と筆順をチェック2」

問題にチャレンジ

メモ式解答解説

部首

▼要点チェック「出題頻度の高い部首」

問題にチャレンジ

メモ式解答解説

▲筆順の基本▼

コラム ▲画数、筆順の出題傾向▼ ▲まちがいがやすい部首と画数▼

▲部首そのものの漢字▼

第3章 熟語の構成、対義語、類義語

熟語の構成

▼要点チェック「熟語の構成1」

問題にチャレンジ

メモ式解答解説

▼要点チェック「熟語の構成2」

問題にチャレンジ

メモ式解答解説

対義語、類義語

▼要点チェック「対義語」「類義語」

43

44

45
47

48

49
51

52

56
63

64

65

66

67
69

70

71

72

73

74

77

問題にチャレンジ

78
85

メモ式解答解説

△「現代かなづかい」のうち検定にかかわる事項▽

86

コラム △「熟語の構成の出題傾向」△「その他の是非未無のつく熟語」

△「対義語・類義語の出題傾向」△「対義語・類義語のポイント」

△漢字◎「コーナー」▽

第4章 誤字修正

87

▼要点チェック

「誤字修正で出題される同音類字」 88～91

「形が似ていて音の異なる間違しやすい字」

問題にチャレンジ

92
99

メモ式解答解説

△「二とおりの読みと注意すべき読み」

100

コラム △「誤字修正の出題傾向」△「誤字修正のポイント」

第5章 送りかな

101

▼要点チェック「送り仮名の付け方」

問題にチャレンジ

102
105
106
113

メモ式解答解説

△「送りがなの付け方の例外(要点チェックの続き)」

114

コラム △「送りがなの付け方の許容例」

第6章 同音同訓異字、書き取り

115

同音同訓異字

▼要点チェック「同音同訓異字1」

問題にチャレンジ

116
117
119

メモ式解答解説

▼要点チェック「同音同訓異字12」

問題にチャレンジ

120
121
123

メモ式解答解説

書き取り

▼要点チェック「出題されやすい三級漢字の書き取り」

124
126
127
137

問題にチャレンジ

メモ式解答解説

▼要点チェック「出題されやすい漢字の書き取り」

問題にチャレンジ

138
140
141
147

メモ式解答解説

△「三級漢字検定の出題と採点基準」

148

コラム △「同音同訓異字の出題傾向」△「書き取りの出題傾向」

△「同音異義の熟語」△「漢字◎「コーナー」

第7章 四字熟語△四字熟語の出題傾向▽

149

▼要点チェック「四字熟語1」

問題にチャレンジ

150
153
151

メモ式解答解説

▼要点チェック「四字熟語12」

154

問題にチャレンジ

155

メモ式解答解説

漢字表

156
158

これを間違える／合格点のための最終チェック漢字

160
161
175

級別出題範囲表

1	準1	2	準2	3	4	5	6	7	8	級 内容
含、動植物名・ 外国名など	含、国字	○	○	○	○	○	○	○	○	短文中の漢字の 読み(音・訓)
						○	○	○	○	筆順 画数
		○	○	○	○	○	○	○	○	部首 部首名
		○	○	○	○	○	○			熟語の 構成
		○	○	○	○	○	○	○		送り 仮名
○	○	○	○	○	○	○	対義語 類義語	○	対義語	対義語類義 語の書取
						四字熟語 三字熟語	○	三字熟語		三・四字 熟語書取
○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	同音・同訓 異字書取
○	○	○	○	○	○					誤字 訂正
含、文章題・国 字・故事・こと わざ	含、文章題・故 事・ことわざ	○	○	○	○	○	○	○	○	短文中の書取 (音・訓)
約6000	約3000	他人名用漢字 1945	1945	1608	1322	1006	825	640	440	対象漢字数

○印は出題範囲に該当することを示す。



第1章

読み、音訓読み

▼出題されやすい

三級漢字の読み

詠 エイ	慰 エイ	哀 エイ
詠草	慰安	哀切
詠唱	慰勞	哀訴
	手慰み	喜怒哀楽
		悲哀
朗詠	慰める	哀願
詠嘆	慰留	哀傷
	慰問	哀歎

滑 カク	隔 カク	悔 カイ	怪 カイ	塊 カク	嫁 カ	穩 オン	炎 エン	閱 エツ
滑らか	隔年	悔やむ	怪しい	塊根	転嫁	穩和	肺炎	閱兵
	隔壁				花嫁	安穩	炎焼	校閱
						穩当	炎暑	
円滑	隔たり	後悔	怪奇	塊	嫁ぐ	穩やか	炎天下	校閱
	間隔					穩便	炎熱	閱覽

携 ケイ	愚 グ	凝 ギョウ	脅 キョウ	虐 ギョク	欺 ギ	岐 キ	緩 カン
提携	愚か	凝る	脅威	虐政	欺く	多岐	緩慢
連携	暗愚	凝結		暴虐		分岐	
	愚息			虐待	詐欺罪		
携わる	愚鈍	凝視	脅かす	虐げる		岐路	緩む
	愚問	凝縮					

焦り

焦せる
焦がす
焦熱地獄
焦点

匠多

巨匠 宗匠
名匠 工匠
画匠 意匠

徐^{シヨ}

徐行 緩徐 徐徐

遵^ル

遵法
遵守
遵奉

潤うる み

潤色	潤い
潤沢	利潤
湿潤	潤む

克^ク ^コ慌^マ

克服
克服

鯨クイラ
ゲイ

鯨	捕鯨
鯨尺	鯨飲
	鯨油

滞とどま タイ

滯納	滯る
滯欧	停滯
延滯	遲滯

ソ促ナ

催促
促す

繕^とニ

修繕
繕う

牲

犧牲者

瀬せ

早瀬
瀬踏み
瀬
浅瀬

スイ遂と

既遂	完遂
遂げる	遂行

辛

辛子菜 辛口
辛苦 辛酸 辛勝
辛くも 香辛料

譲

譲渡	割譲	譲歩
互譲	譲る	親譲り

帆船は

帆走 出帆 帆影

粘はネニ

粘液
粘性

篤トク

篤農	篤志
篤行	危篤

鑄

鑄造	鑄型
鑄錢	鑄金

タ鍛タ

鍛える
鍛練

卓多

卓球	卓卓	卓越	卓見
卓絶			

滝

滝口

逮

逮捕

▼出題されやすい

三級漢字の読み

フン 紛 ^{まぎ}	フク 覆 ^{おほ}	ビョウ 苗 ^{なえ}	姫 ^{ひめ}
内紛 紛らわしい 紛争	被覆 覆面 転覆 覆われる	苗木 苗床 苗代	姫(鏡台) 歌姫 姫小松

ウ 憂 ^{うれ}	ユ 幽 ^{ゆう}	メン 免 ^{めん}	ミ 魅 ^み	ボウ 妨 ^{ままた}	ボウ 乏 ^{とほ}	ボ 慕 ^{した}	ヘキ 癖 ^{くせ}
内憂 憂慮	幽寂 幽玄 幽閉	放免 免れる	魅力 魅了	妨げ 妨害	乏しい	慕う 愛慕	習癖 惡癖
う憂 ^{うれ} 憂色	幽明 幽谷	免除 免税	魅惑	妨げる	欠乏	敬慕	癖 難癖

ワ 湾 ^{わん}	ロウ 漏 ^も	ロウ 廊 ^{ろう}	レン 廉 ^{れん}	レツ 裂 ^{れつ}	レイ 励 ^{れい}	ヨク 抑 ^{おさ}	ヨウ 揺 ^ゆ	ユウ 誘 ^{ゆう}
湾岸	漏刻 遺漏 漏電	画廊	廉売	爆裂 分裂	激励 精励	抑える 抑制	動揺	誘い 誘惑
湾曲	脱漏 漏れる	廊下	廉価	裂く 破裂	励ます	抑圧	揺れる	誘発 勧誘

!?

問題にチャレンジ!!

読み編ー

■次の一線の読みをひらがなで()の中に書きなさい。

1 大会を開催する。

()

()

2 三人掛かりでも無理だ。

()

()

3 抜粋した記事を読む。

()

()

4 困難に遭遇した。

()

()

5 友人に殴られた。

()

()

6 佳作に入选した。

()

()

7 感慨無量である。

()

()

8 事件の概要を聞く。

()

()

9 証人喚問を行う。

()

()

10 緊迫感が漂う会議室。

()

()

11 白球が弧を描いてとぶ。

()

()

12 学生時代を回顧する。

()

()

13 新卒の雇用を奨励する。

()

()

14 娯楽施設へ行く。

()

()

15 知恵を絞って考えよう。

()

()

16 紫紺の優勝旗を持ち帰る。

()

()

17 人員削減を発表する。

()

()

18 空気を圧搾する。

()

()

19 容赦ない処置だ。

()

()

20 鐘の音を聞く。

()

()

21 雪辱を果たす。

()

()

22 入国審査を受ける。

()

()

23 試合に惜敗した。

()

()

24 不摂生をしてはいけない。

()

()

25 身を潜める。

()

()



メモ式解答解説

読み編ー

■次の一線の読みをひらがなで()の中に書きなさい。

1 大会を開催する。

(か い さ い)

2 三人掛かりでも無理だ。

(が)

3 抜粋した記事を読む。

(ば つ す い)

4 困難に遭遇した。

(そ う ぐ う)

5 友人に殴られた。

(な ぐ)

6 佳作に入選した。

(か さ く)

佳入リ美人
とすぐれているより意

(意)

感慨無量である。

(か ん が い)

17 人員削減を発表する。

(さ く げ ん)

削る

18 空気を圧搾する。

(あ つ さ く)

搾る

19 容赦ない処置だ。

(よ う し ゃ)

ゆるす意

20 鐘の音を聞く。つり鐘

(か ね)

なね

21 雪辱を果たす。辱めろ

(せ つ じ ゃ く)

はがし

22 入国審査を受ける。

(し ん さ)

23 試合に惜敗した。惜しい

(せ き は い)

あ

24 不摂生をしてはいけない。(せつせい)

(せ つ せ い)

健康を保つために注意する

25 身を潜める。

(ひ そ)

もぐ



8 事件の概要を聞く。
概算 がいよう さん (がいよう)

9 証人喚問を行う。
ロでよびよせる (意) (かんもん)

10 緊迫感が漂う会議室。
(きんぱく)

11 白球が弧を描いてとぶ。
弧も ま (こ)

12 学生時代を回顧する。
顧 かへり みる (かいこ)

13 新卒の雇用を奨励する。
解雇 かいこ さつ (こよう)

14 娯楽施設へ行く。
(ごらく)

15 知恵を絞って考えよう。
絞 し まる 絞める (しば)

16 紫紺の優勝旗を持ち帰る。
紫紺 むらさき (しこん)

読みの出題傾向

問題の半分は三級漢字から出題されています。ただし、熟字訓や常用漢字の付表からの出題もあり、それらには二級の漢字も含まれているので要注意。配点は一点で約30題。特別な読みなどは徹底的にチェックしておけば安心です。

この章では前半に三級漢字を数多く出題された順にとりあげています。また後半では出題された熟字訓、付表を中心に狙われやすい読みをマスターできるように構成しています。